

メラテレビ MS1-612-SL / MS3-613-SL

取扱説明書

このたびは、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
安全にご使用いただくためにも本取扱説明書を必ずお読みになり、
内容を理解してからご使用ください。
また、取扱説明書は大切に保管してください。

本製品は、屋外用ストーブとしての使用を目的に設計されております。それ以外の用途では使用しないでください。
使用者および他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、ご購入いただいた製品を安全に正しくお使いいただくために、以下に書かれた警告注意事項を必ずお守りください。



警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

●室内やテント内では絶対に使用しないでください。

- ストーブの熱気による引火で火災につながる恐れがあり危険です。
- 室内やテント内に一酸化炭素を含んだ煙が漏れて、健康に危険を及ぼす恐れがあります。

●使用の際は一酸化炭素警報装置などを設置し、警報がなった際はただちに一酸化炭素中毒防止のために必要な全ての処理をおこなってください。

- 一酸化炭素を含んだ煙を吸引すると、健康に危険を及ぼす恐れがあります。

●本製品のいずれかの部品に異常が見受けられた場合、また異常を感じた場合はただちに使用を中止してください。

- 異常のある状態で使用すると思わぬ事故につながる可能性があるため大変危険です。

●薪以外のものは燃やさないでください。

- 化学物質や塩分等が含まれている薪は、有害物質が発生し健康に害を及ぼす恐れがあり大変危険です。
- パーツの破損の原因となる恐れがあります。

●スプレー缶、カセットボンベなどの高圧容器等をストーブの上や周囲に置かないでください。

- 熱で缶の中の圧力が上がり、爆発する恐れがあります。

●ガソリン、軽油、灯油またはオイルなど、薪以外の燃料を投入しないでください。

- 引火し、火災の原因となる恐れがあります。

●衣類等燃えやすい物をストーブや煙突に近づけないでください。

- 引火し、火災の原因となる恐れがあり大変危険です。

●水をくんだバケツをそばにおくなど、すぐに消火できる準備をした上で使用してください。

- 万が一火の粉が飛んだり、近くのものに引火した際に火災の延焼を防ぐことができます。

●使用中にストーブのそばから離れないでください。

- 火の粉が飛んだり、薪が落ちたりして火災の原因となる恐れがあるため大変危険です。

●燃焼中や消火直後はストーブ及び煙突が非常に高温になりますので、手を触れないでください。

- やけどや怪我の恐れがあります。

●本製品を操作する際は安全の為、必ず不燃性で断熱効果のある手袋やグローブを着用してください。

- 素手や化学繊維で作られた手袋を使用するとやけどや怪我の恐れがあります。
- パーツ連結部分などに、手を挟んで怪我をしてしまう場合があります。

●テントの内部に煙が入らないように風向きや設置場所に注意してください。

- 一酸化炭素中毒になる恐れがあり大変危険です。

●使用中に本製品を移動させないでください。

- 転倒等で、やけどや怪我の恐れがあります。

●ハンドルを持って移動する際は煙突を外してください。

- 煙突が倒れてしまう恐れがあります。

●安定した地面の上でご使用ください。また本製品の下方や周辺に可燃物がない、平坦な地面で使用してください。

- 本製品が転倒し、破損や思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 引火し、火災の原因となる恐れがあり大変危険です。

●台風、暴風雨、落雷などの危険な状況下で組み立てや設置をしないでください。

- 製品が転倒し、火災等思わぬ事故につながる恐れがあり大変危険です。

●小さなお子様の付近で本製品を使用する際、本製品のあらゆる部分に触れないよう、保護・監督を徹底してください。また本製品の付近では絶対に遊ばせないでください。

- 思わぬ事故につながる恐れがあり、大変危険です。

●組み立て時や収納時には、本製品に無理な力を加えないでください。

- 破損の原因となる場合があります。
- また、破損したパーツで怪我をしてしまう恐れがあるため大変危険です。

●使用後はこまめに煙突を掃除してください。

- 煙突に蓄積した燃焼物が原因で、不完全燃焼や煙道火災等が発生する恐れがあります。

●テントの内部に煙が入らないように風向きや設置場所に注意してください。

- 一酸化炭素中毒になる恐れがあり大変危険です。

●ストーブの各ドアを開けたまま使用しないでください。また、ドアが閉まらないような長い（太い）薪は燃やさないでください。

- 煙や火の粉が室内に漏れたり、火がついた薪が室内に転がり落ちるなどして、火災の原因になります。
- 【炉内に投入できる薪の長さ】
MS1-612-SL：30cmまで / MS3-613-SL：48cmまで

●乾燥した自然の薪以外は燃やさないでください。

- 化学物質や塩分等が含まれている薪は、有害物質が発生し健康に害をおよぼすほか、破損の原因になります。

●燃焼炉内に薪を入れすぎないでください。また、ストーブ天板の温度は連続して350℃以上で使用しないでください。

- 火力が大きすぎるとドアを開けたときに炎が漏れる、またはストーブや煙突が過熱され、破損の原因になります。

●燃焼室や灰受け皿を灰でいっぱいにししないでください。

- 空気吹き出し口がふさがれて燃焼が不完全になる他、薪や熾き火が外にこぼれたり、フロントドアが閉まらなくなり、焚きすぎによる破損の原因になります。

●燃焼中、薪が窓に当たった状態にししないでください。

- 窓の一点に熱が集中すると割れてしまう可能性があり、大変危険です。

●煙突は針金等で固定して使用してください。

- 転倒する可能性があり、大変危険です。

●就寝時には必ず消火し、就寝前には必ず鎮火を確認してください。

- 火の不始末は就寝中の火災や一酸化炭素中毒になる可能性ががあります。



注意

傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

●水等をかけて本製品を冷却しないでください。

- 水蒸気によるやけどや怪我の恐れがあります。
- 製品が変形する恐れがあります。

●使用後の灰は紙袋やビニール袋にいれないでください。

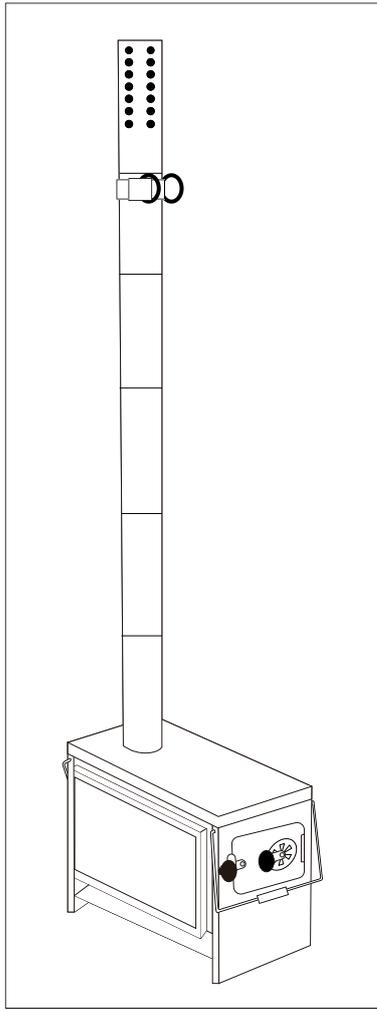
- 火が残っている恐れがあり、火災に繋がる恐れがあります。

●ストーブおよび煙突のお手入れは、冷えていることをご確認の上行ってください。

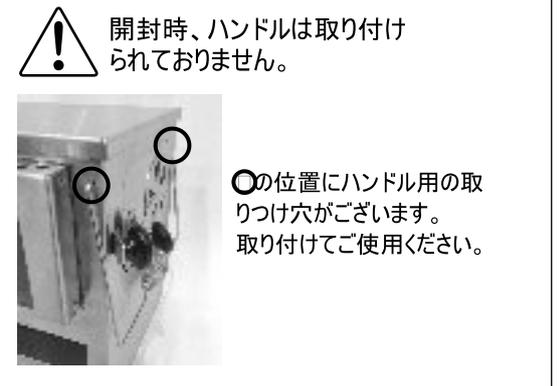
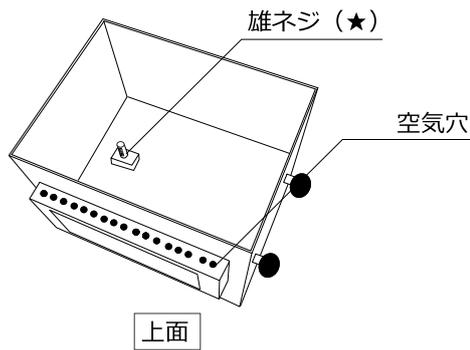
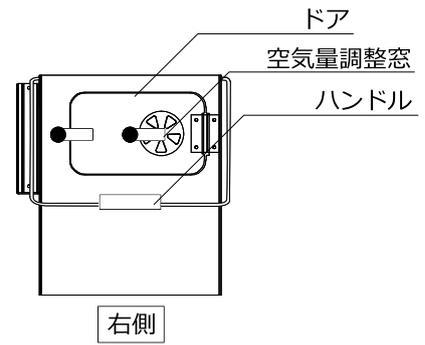
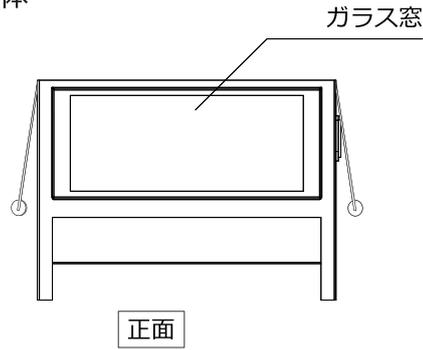
- やけどや怪我の恐れがあります。

各部の名称およびセット内容

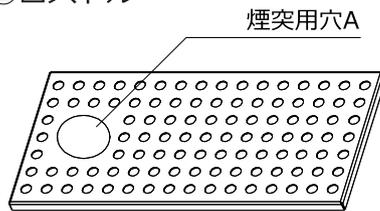
※数量の確認を必ず行ってください。



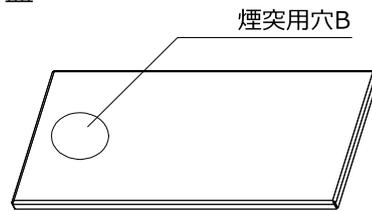
①本体



②ロストル

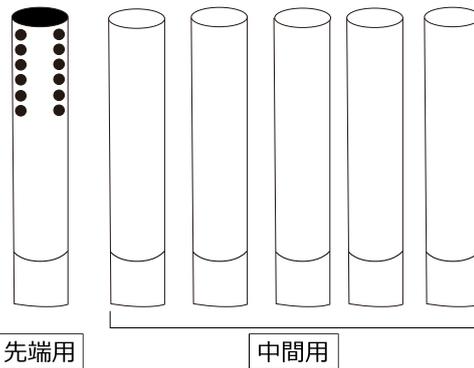


③蓋

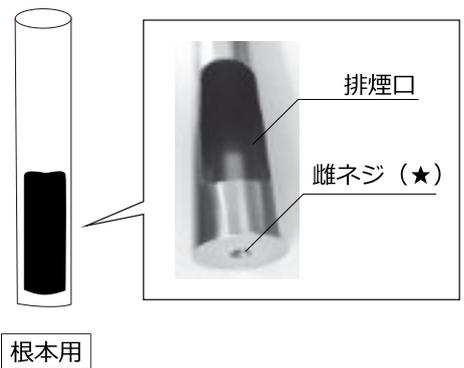


④煙突

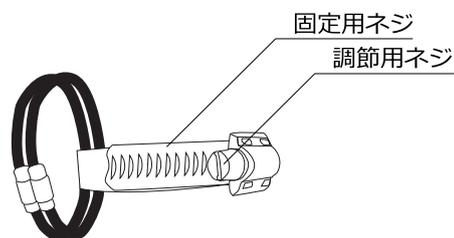
MS1-612-SL...先端用煙突→1本
中間用煙突→5本
根本用煙突→1本



MS3-613-SL...先端用煙突→1本
中間用煙突→2本
根本用煙突→1本



⑤ペグダウン用リング



②キャリーバッグ



製品仕様

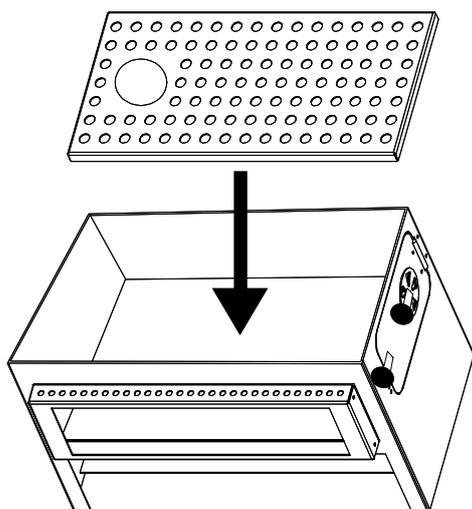
【材質】 本体：ステンレススチール / ガラス
キャリーバッグ：ポリエステル

【原産国】 中国

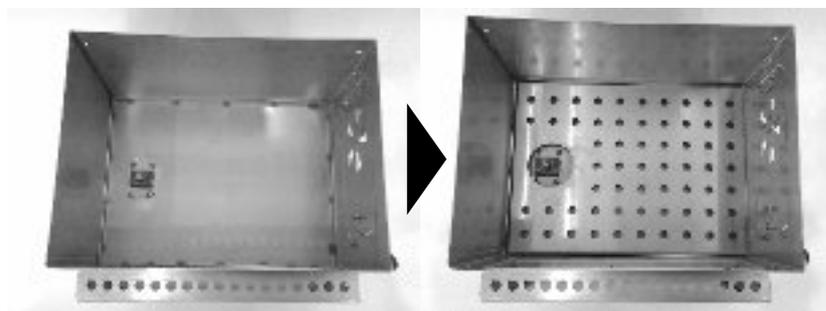
<組立方法>



組立・撤収方法は製品ページ上でも詳しくみることができます。

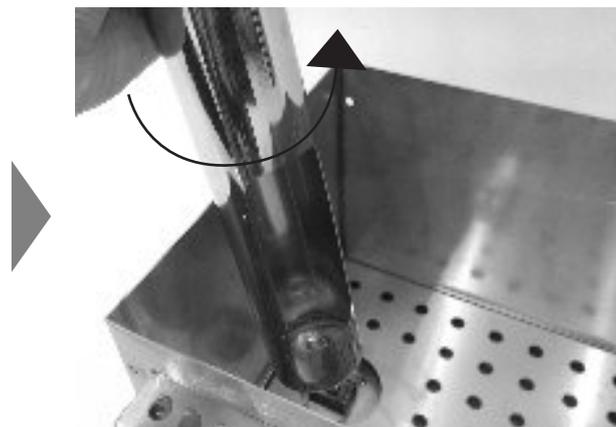
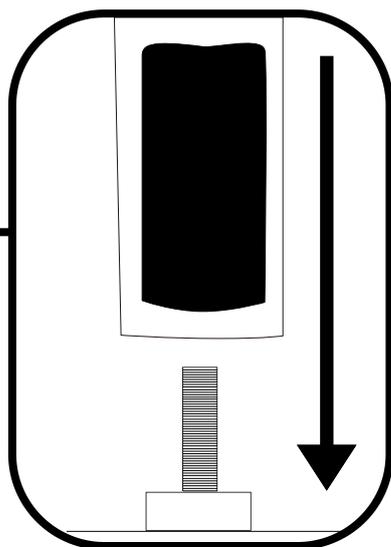
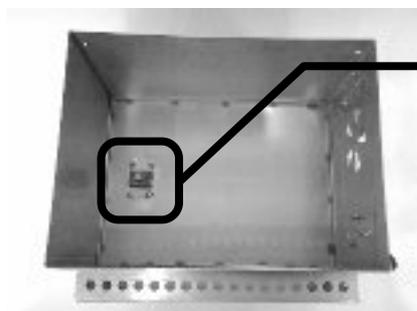


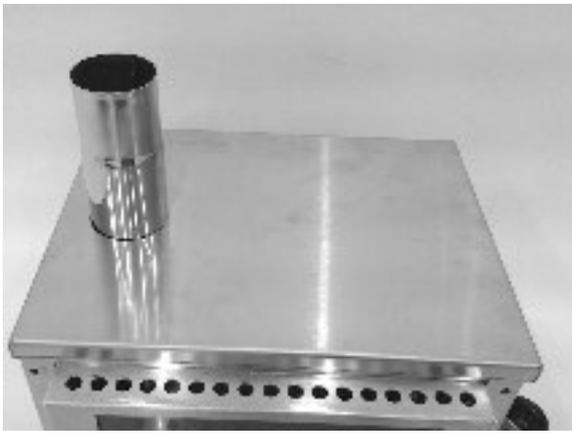
1, 炭受けにロストルを図のように設置します。



ロストルの煙突用穴Aから雄ネジが出るように設置してください。

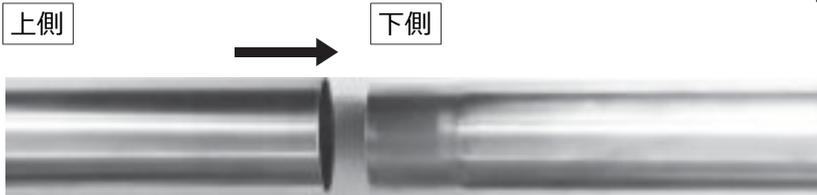
2, 排煙口がついた根元用煙突を準備します。
炭受けの雄ネジ (★) と根元用煙突の雌ネジ (★) をはめ込み、煙突を最後まで回転させて固定します。



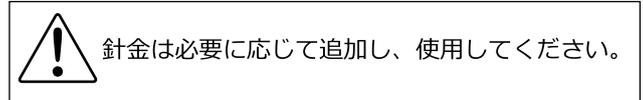
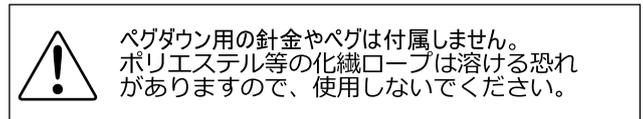
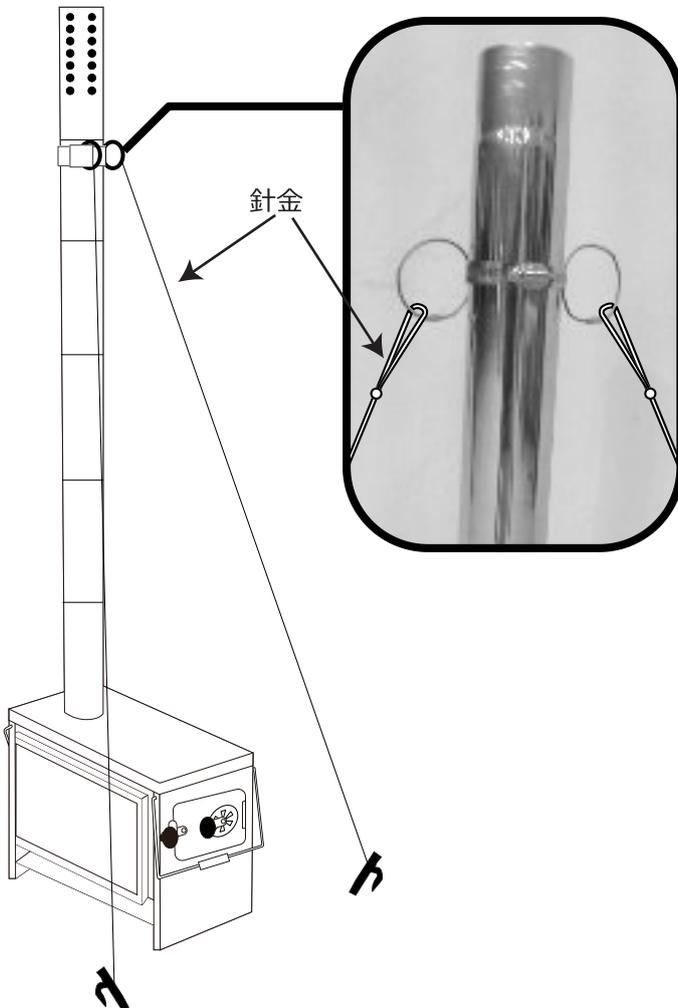


3, 蓋の煙突用穴Bに煙突が通るように、蓋をボディにかぶせて設置します。

4, 煙突を組み立てます。へこみのあるほうが下側です。煙突の長さはお好みで調整してください。



5, 図のようにペグダウン用リングに針金を通し、煙突をペグダウンしてください。



<撤収方法>

撤収を開始する前に薪が完全燃焼し、熱を持っていないことや本体や煙突が熱くないことを確認してください。煙突を取り外してから、本体内部のごみやスス、炭を取り出してください。本体の収納は、組立と逆の手順で行ってください。

収納、保管方法について

●使用後は汚れを落として、完全に乾燥させてください。

濡れたまま保管すると、色移りやカビ、腐食、劣化の原因となります。汚れを落とす場合は、固く絞った布で拭き取り、完全に乾燥させてください。

※シンナーベンジンなどの有機溶剤は、色落ちや変色などの原因となるので、使用しないでください。

●高温多湿を避け、直射日光の当たらない風通しのよい場所に保管してください。

保管方法を誤ってしまうと、色移りやカビ、腐食、劣化の原因となります。

●キャリーバッグは洗濯しないでください

●廃棄の際は各地方団体の指示に従って廃棄してください。

快適にご使用いただくためのQ&A

Q.製品に不具合があるのですが。

A.お客様より寄せられるご質問を、HPの「よくあるご質問」でご紹介しております。

解決せず不良が疑われる場合にはwebページよりサポートまでご連絡ください。

※テントの修理についてもHPよりご確認ください。

【FAQ】



製品に関するよくある質問を掲載しております。
www.dod.camp/support/faq/

【お問い合わせフォーム】



www.be-s.co.jp/contact/agreemet/user

TEL:050-5305-9905

(平日10:00-17:00 土日祝日、盆休、年始年末休)

※サービス向上のため、お電話の内容は全て録音させていただきます。

※出来る限りPCサイトお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

※お問合わせの際は、製品名、製品型番、製造ロット番号、ご購入店名、ご購入年月日、ご住所、お名前、ご連絡先をお知らせください。

Q.DOD製品の詳細について知りたいです。

A.製品ページでご案内しております。また、新製品やイベント情報、キャンプに関する情報などはSNSでもご案内しております。

【製品ページ】



DODキャンプ 
www.dod.camp

【情報配信ツール】

<Twitter>



<Facebook>



<Instagram>



<DODジャーナル>

